



広島大学 日本鶏資源開発プロジェクト研究センター
Japanese Avian Bioresource Project Research Center



第23回JAB特別セミナー（公開）

令和元年7月23日 15:30～17:00
広島大学生物生産学部 C301教室

ヒトの環境適応と生活習慣病



中山 一大

東京大学・大学院新領域創成科学研究科
先端生命科学専攻
人類進化システム分野 准教授

私たちヒト（ホモ・サピエンス）はおよそ20万年前のアフリカ大陸で誕生し、その後、地球上のあらゆる地域に進出した。ヒトがこの“グレートジャーニー”を成し遂げることができたのは、様々な環境に対して、文化的に、そして遺伝的に適応できたからである。現代人のゲノム情報には、私たちの祖先集団が経験した適応進化の痕跡が残されている。さらに、かつて適応的にはたらいていたゲノム多型が、メタボリック症候群などといった現代人を悩ます種々の疾患の発症に寄与にしていることも明らかになりつつある。本セミナーでは、過去の適応進化と現代人の生活習慣病感受性との関係性の話題を中心におき、ゲノム情報からヒトの進化史を解明する試みについて紹介する。

本講演は5研究科共同セミナーの単位になります

連絡先：都築政起
tsudzuki@hiroshima-u.ac.jp
082-424-7950（内線7950）